

スマートテキスタイル研究会 コスメ勉強会（第2回）

スマートテキスタイル研究会は、繊維学会、日本繊維機械学会、日本繊維製品消費科学会の3学会で運営しております。

さて、スマートテキスタイル研究会の内部にコスメ勉強会が設置されています。テキスタイルをコスメの分野でも利用していくために、知識を深め会員同士の技術交流を図りながら、新たな開発の糸口を見つけ出すということを目的としています。

第2回目の勉強会として、いわき明星大学の藤原先生、北陸先端大学の下川先生の2名をお招きして講演会を下記の通り開催します。

研究会メンバー以外の方も歓迎しますので、多数の方々のご参加をお待ちしております。

【期 日】平成30年2月28日（水）（受付開始12:30～）

【会 場】ウインクあいち 11階 1110号室（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

<http://www.winc-aichi.jp/access>

【内 容】

13:00～14:30	講演（1）「美・健康・物理療法」 いわき明星大学 大学院理工学研究科 教授 藤原 孝之 氏 「シンプルさは究極の洗練である」。これは Leonardo da Vinci の言葉であるが、健康科学を志す者はヒトのからだを理解するために、わざわざ複雑な構造や機能について研究して、どんどんミクロの世界に嵌ってしまう。ここで一度リセットして、美と健康についてできる限り単純なモデルを使った研究成果を紹介しますので、それを通じて治療的介入としての物理療法を理解していただきたい。
14:30～14:45	休憩
14:45～16:15	講演（2）「生体模倣膜を用いた界面活性剤刺激性評価法」 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 下川 直史 氏 化粧品・食品など幅広く用いられている界面活性剤の刺激性を評価することは製品開発上、非常に重要である。我々は、単成分のリン脂質から成る脂質二重膜小胞（リポソーム）へ界面活性剤を添加した際の変形挙動を観察し、そこから界面活性剤の刺激性を評価することを目指している。本講演では、界面活性剤の基礎物性、生体模倣膜と界面活性剤の相互作用など基礎的な内容からはじめ、我々が行っている界面活性剤によるリポソームの変形ダイナミクスを紹介し、最後に今後の展望などを議論していきたい。

【参加費】 無料

【定 員】 40名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

【申 込】 別紙の申込書に記入頂き、FAX またはメールにてお送り下さい。

【申込先】 日本繊維機械学会 担当：高平

TEL.06-6443-4691 / FAX.06-6443-4694 / E-mail : info@tmsj.or.jp

スマートテキスタイル研究会 コスメ勉強会講演会（第2回）

参加申込書

フリガナ

氏 名 : _____

勤務先 : _____

所属部課名 : _____

所在地 : 〒 _____

連絡先 TEL : _____

E-mail: _____

連絡事項 :